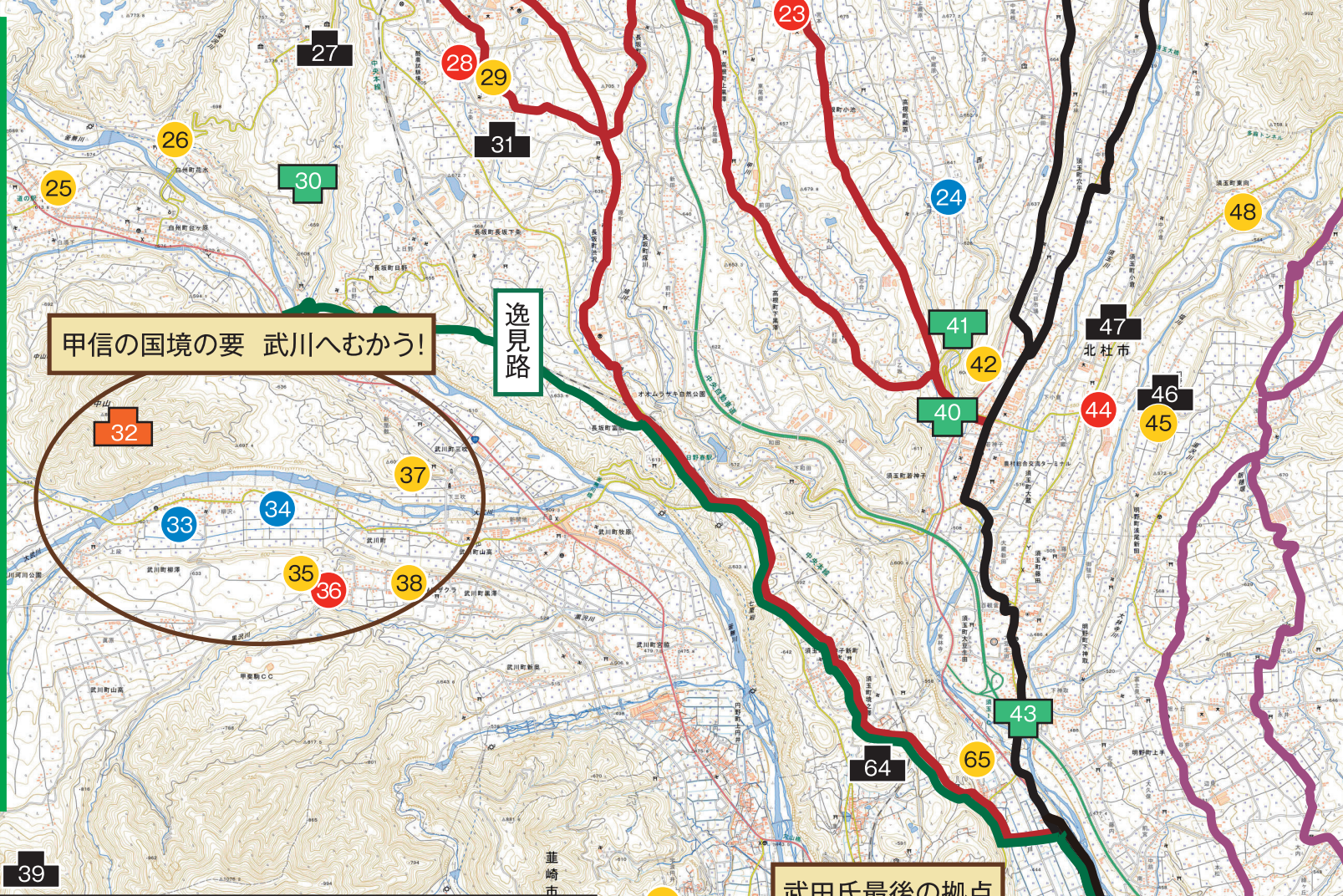


てんしょうじんご
**天正壬午の乱の
 お城をめぐるう！**

天正壬午の乱で、甲斐国内は徳川氏と北条氏との戦場になりました。徳川氏は新府城⁶⁷や日ノ出城⁷¹、白山城⁸⁰などに、北条氏は谷戸城⁸や獅子吼城⁴⁹、若神子城⁴⁰などに拠点を置きました。これらの城は見晴らしがよい場所や交通の要衝を抑える場所に造られています。新府城と若神子城などは互いに相手を監視できる位置にあり、現在もこれらの城に登ると、それぞれの城を見通すことができます。実際に登って、見晴らしのよい壮大な風景を眺めたり、当時の様子に思いを馳せるのも、お城めぐりの醍醐味です！



甲信の国境の要 武川へむかう!

逸見路

武田氏最後の拠点

名称	所在地	概要
1 六所神社	北杜市長坂町小荒間 1742	武田基義が建てた神社
2 法性(ほうしょう)寺	北杜市長坂町小荒間 749	武田信玄が信州の戦いの時に建立したと伝わる
3 北野天神社	北杜市小淵沢町 3349	武田信玄や徳川家康が土地を寄進した
4 義光山矢(ぎこうさんや)の堂	北杜市小淵沢町 2139	平将門討伐の時にご利益のあった観世音菩薩を源義光が勧請
5 旧平田家住宅	北杜市小淵沢町 7761-4	武田氏家臣の末裔と伝わる平田氏の住宅(国の重要文化財)
6 逸見(へみ)神社	北杜市大泉町谷戸 1128	甲斐源氏の一族である逸見氏ゆかりの神社
7 谷戸(やと)氏館跡	北杜市大泉町谷戸字御所	江戸時代の土豪の谷戸八右衛門の屋敷跡
8 谷戸城跡	北杜市大泉町谷戸字城山他	逸見義清が築城した城(国指定史跡)
9 白旗神社	北杜市大泉町西井出 8240-346	逸見有義が白旗を埋めたとされる神社
10 源太ヶ(げんたが)城跡	北杜市須玉町上津金 2449-1	佐久往還を押さえる城(市指定史跡)
11 海岸寺	北杜市須玉町上津金 1222	源義光が信仰し、子の義清も多くの寺領を寄進した
12 旭山塁跡	北杜市高根町村山東割字古城跡	北条氏の未完成の城
13 古宮(ふるみや)城跡	北杜市下津金字御所	津金衆の城跡
14 金生(きんせい)遺跡	北杜市大泉町谷戸 105	深草館の外郭とされる遺跡(国指定史跡)
15 深草館跡	北杜市長坂町大八田	逸見氏家臣である堀内氏の居館跡(県指定史跡)と伝わる
16 小和館跡	北杜市長坂町大八田字古屋敷	ほ場整備の発掘で見つかった、主が不明の館跡
17 石尊神社	北杜市白州町鳥原 3107	武田氏家臣である馬場信春が金を寄進した神社
18 鳥原城山	北杜市白州町鳥原万燈火山	教来石氏の要害